

豊富町では、地域資源であるサロベツ湿原やアトピーや乾癬に効能のある豊富温泉を国内外に発信し、湯治客や観光客などによる交流人口の拡大や、移住・定住の促進に取り組んでいる。

関連数値目標・KPI

	基準値 (H26)	実績 (H28)	目標値 (H31)	進捗率 (%)
湯治客延べ人数	25,000人	25,300人	30,000人	84.3%
酪農体験、湯治体験ツアー参加者	0	245	700	35.0%

取組の推進体制

住民のほか産官学金労等の関係者で組織する「豊富町まち・ひと・しごと創生総合戦略会議」を設置し、官民連携による推進体制の充実を図り円滑かつ効果的に推進。

人口動向

H28転入	H28転出	H28転入超過	H27転入超過
176人	189人	-13人	-48人

豊富産間伐材を使用した割箸制作の取組が「ふるさとチョイスアワード」を受賞！

- ・東京都港区との連携
「間伐材を始めとした国産材の活用促進に関する協定」
- ・豊富町有林の間伐材を割り箸に加工
- ・豊富温泉へ移住したデザイナーが割り箸の袋をデザイン
- ・社会福祉法人利用者が箸袋詰め



ふるさと納税を活用

取組事例

地域資源の積極的な活用・PRによる交流人口の拡大、移住・定住の促進

豊富温泉を活用した地方移住の推進

○主な取組

- ・空き家利活用、空き家実態調査の実施
- ・空き家情報の収集や情報発信
- ・民間の賃貸住宅や町営住宅の整備促進
- ・無料職業紹介所の開設
- ・定住コンシェルジュの育成
- ・移住に関する情報発信
- ・移住定住サポート体制の確立
- ・UJIターン希望者への地元企業等の情報発信や開業資金等の支援
- ・遊休施設の有効活用による交流人口の拡大
- ・アトピー、乾癬等の受入条件整備
- ・観光・湯治・ビジネス環境整備の推進
- ・稚内北星学園大学と連携し、アトピーの治療をしながら通学をする学生に対する学費減免等の支援
- ・ふるさと納税を活用した豊富温泉のPR
- ・自然豊かな映像を360°VRにて紹介



温泉でアトピーを治しながら大学で学ぶ

➡ 転出超過が抑制されている

東京都港区との連携による交流人口の拡大

○主な取組

- ・「豊富温泉シンポジウムinみなと」を開催し、温泉体験やVR映像を活用した観光PRを実施

○主な成果

- ・豊富温泉の認知度が向上し、交流人口の増加が期待される。

